

令和4年6月

真鶴町教育委員会定例会

会議録

期 間： 令和4年6月28日（月） 午後4時30分より

場 所： 真鶴町民センター 第2会議室

出席者： 瀬瀬 教育長、瀧本 委員（教育長職務代理者）、  
草柳 委員、松野 委員、岡田 委員  
小野 教育課長、  
大竹 課長補佐兼社会教育係長、青木 教育総務係長、  
書記：小澤 主任主事

欠席者： なし

傍聴者： なし

#### 議事

1 教育長のあいさつ

2 議題

協議事項

(1) 令和5年度教科用図書の採択における採択地区について

3 報告事項

- 学校教育関係について
- 社会教育・生涯学習関係について

瀬瀬教育長：

ただいまより6月教育委員会定例会を開催いたします。

暑い中、皆様お集まりをいただきましてありがとうございます。

先ほど中学校の方で人権教育講演会がございましたけども、絶対に起こしてはならないものが戦争だということで、最後はしめくくられておりました。でも実際に起きてしまっているという現状の中で、子どもたちにそれをどういうふう伝えていくか、我々も一つ大きな課題を与えられたのかなとそんな感じがしております。

また、本当に暑い日が続いております、昨日、南関東の方が梅雨明けということで、こんなに早い梅雨明けは私自身あまり記憶にないんですけども、本当にまだ夏休みまで1ヶ月近くありますのでこれからは逆に子どもたちの健康管理ってのは本当に心配になってきますし、社会教育の方も大人の方、ご高齢の方が参加される行事もありますので、そのあたりの体制をしっかりとっていく中で展開をしていく必要があるのかなと、そんなふうに感じました。

一つご報告なんですけれども、学校教育のあり方検討会の方、今月の17日に再開という形で行わせていただきまして、ちょっとスピードアップしたとかそういう感覚はあるんですけども、来月の20日にとりあえずあり方検討は閉じた形にして、最終回にしたいということでご了解を得ております。報告書の方はまだ原案の段階なんですけれども、7月20日を過ぎて完成した段階で教育委員の皆様にもきちんとした形でご報告したいと思っておりますので、それを受けてまた皆さんから意見をいただいて、細かいところを詰めていければありがたいかなというふうに思っております。今日もよろしく願いいたします。

それでは議題の方に入ります。協議事項が一つございます。

令和5年度教科用図書の採択における採択地区について、事務局から説明をお願いいたします。

青木係長：

それでは説明いたします。資料1をご覧ください。令和5年度教科用図書の採択における採択地区についてです。各市町の教育委員会の意向を把握する調査という文書になっております。

裏面をご覧ください。下の四角で囲われた部分で「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第12条の中に採択地区に関する規定があり、都道府県の教育委員会は、当該都道府県の区域において、教科用図書採択地区を設定しなければならない。その次の2項、こちらは都道府県の教育委員会が採択地区を設定し、又は変更しようとするときは、あらかじめ市町村の教育委員会の意見を聞かなければならないとなっております。もう一度表面に戻っていただきまして、今回、県西教育事務所の方からこちらの依頼が参りました。来年度の採択地区について、このまま箱根町・湯河原町と3町共同採択地区ということで変更しないのか、もしくは変更するかについて協議をよろしく願いいたします。以上です。

瀬瀬教育長： 事務局の方から特に提案という形ではなくて、委員の皆さんの方で決めていただければということでもよろしいですか。はい。では今、事務局の方から説明がありましたけれども、ご意見とかご質問があればお願いいたします。

選択1、2ということで、今まで通りのものでいいのか、あるいは変更希望するのかというところですけど、その辺についてのご意見があればよろしく願いいたします。

瀧本委員： 現状で今まで経験してきた中で、特に支障はなかったので希望なしでいいと思います。これから規模的なもので、箱根・湯河原・真鶴で今から人数が減っていくというようなことがあった場合には、また検討するという事も考えなくてはいけないのかなと思います。減るというのは児童生徒数ですね。職員数も減ってきますので、それに教科書検定調査員等の対応が難しくなってくると思いますので、その時は変更を考えていかなくちゃいけないのかなと思います。

今は希望はありません。

瀬瀬教育長： はい、ありがとうございます。他の委員の方いかがでしょうか。では、採決の方に入ってよろしいですか。

それでは、令和5年度教科用図書の採択における採択地区についてということで、調査票の②、採択地区については、変更の希望はありませんということに賛成の方、挙手をお願いいたします。

全委員： (挙手)

瀬瀬教育長： ありがとうございます。賛成多数と認めます。②の方で回答をお願いいたします。

それでは協議事項は以上ですので、続きまして報告事項の方に移ります。事務局からお願いいたします。

小野課長： まず学校関係、教育総務関係の行事等について報告いたします。6月4日土曜日、中学校の運動会が開催されました。続いて17日金曜日、校長会。また、先ほど教育長から話がありました学校教育のあり方検討会ということで、昨年9月以来開催できておりませんでした。ここで久しぶりに開催することができました。その中で、この間、中学校給食の報告書が出てきたり、また学校の個別施設計画と長寿命化計画が作成されて、校舎が長寿命化に適さないということで、そのような情報も委員の方にお伝えし、幼保小中一貫教育をより推進していくという今までの会議の流れをまた報告する。資料の中でお互いに確認しながら、将来の学校施設のあり方というところでご意見ご協議をいただきました。その中で施設の使い方のお話ですとか、いろいろご意見を伺いましたので、また次回に向けて報告書という形でまとめることになると思います。続いて、6月28日、本日ですね、定例会、また小学校の学校関係者評価委員会を実施しました。30日木曜日は幼稚園の方の学校関係者評価委員会で幼稚園の訪問を行います。

裏面をご覧ください。7月の予定です。5日校長会、教頭会の予定です。6日水曜日が、学校関係者評価委員会で中学校の方にまいります。20日の水曜日、学校教育のあり方検討会を予定しております。また、幼小中の1学期の終業式の予定です。25日月曜日が教育委員会定例会の予定となっております。私の方からは以上です。

額縁教育長： 社会教育、お願いします。

大竹課長： それでは生涯学習、社会教育関係です。

補佐兼係長 6月はまなづる教育月間として多くの事業が展開されました。6月3日には足柄下郡スポーツ推進委員協議会理事会が開催され、2年ぶりに活動を再開しました。6月7日にはスポーツ推進委員連絡協議会定例会を開催し、協力事業などについて協議をいたしました。また欄外の記載になりますが、11日には年間40回程度の開催を予定しております土曜教室がスタートしております。6月13日にはツーデーマーチ実行委員会が開催され、翌14日にはコースの下見を行いました。今年度は感染症対策のために、当日申し込みは受け付けず、事前申し込みいただいた方みの参加にとどめ、開会式も簡素化して実施する予定でございます。真鶴中学校がスタート地点になる予定でございます。

6月21日には前期成人学級を開催いたしました。地域防犯アドバイザーの葛いちえさんを講師に迎え「歌って防犯楽しく脳トレ」と題して犯罪に巻き込まれない心構えなどを学びました。23名の参加者がありました。同日には青少年指導員協議会の定例会を開催いたしまして、当協議会の主催事業で2年間実施していない「ふれあいの集い」について協議し、従前とは形態を変えて実施していくことを決定いたしました。具体的には焼きそば、フランクフルトなどの食品の提供は行わず、くじ引きですとか駄菓子の販売、あとはビンゴ大会などで地域のお子様たちと中学生が触れ合う事業にしていきたいということで、このような形で今年度は実施していく方向で決定をしております。6月22日には町民文化祭公演部門の抽選会を行い、文化団体連盟加盟7団体の公演日程を決定しております。6月23日にはねんりんピックの実行委員会を開催いたしまして、夏休みこどもフェスティバルの一つとして、当町に迎え入れるオリエンテーリング競技の周知・普及を目的に「親子オリエンテーリング大会」を開催することを承認していただきました。6月26日には今年度第1回目の子育て学級を開催いたしました。ポールスターミュージック合同会社のKASUMI先

生を講師にお招きし、リトミックを体験いたしました。9組19名の参加者は、親子でリズムダンスを楽しまれていました。本日28日には教育委員の皆様にもご出席いただきました教育講演会を開催いたしました。内容等については皆さんもご出席いただいておりますので割愛をさせていただきます。

美術館においては、6月11日と25日にギャラリートークを開催し、それぞれ5名ずつの参加がありました。また欄外の記載にはなりますが、コレクション展の2回目「中川一政の思いをつなぐ。伝える。」が、6月10日からスタートしております。

博物館においては、磯の生物観察会を内容とした「海のミュージアム」を6月5日と19日に開催し、それぞれ10名と28名の参加がございました。裏面をお願いいたします。

7月には夏休みに入ることもあり、青少年対象の事業が多く予定されております。7月2日には、図書館事業として「夏のおはなし会」と、博物館事業として磯の生物観察会を内容とした「海のミュージアム」が予定されております。7月11日には国内の外国語研修施設に中学生を派遣するグローバル人材育成事業の第1回事前研修会が予定されており、第2回を7月25日に開催し8月の本研修に臨みます。なお今年度は2年生と3年生を対象に定員20名で募集をいたしましたが、17名の応募ということで全員が参加をする予定でおります。

7月12日には文化財審議委員会の視察研修を開催予定で、伊豆の国市など北条氏ゆかりの史跡を訪ねます。7月13日にはスポーツ協会の理事会を開催し、加盟団体の今年度の事業計画等を協議します。

7月15日と7月30日には、子育て学級として昨年度好評だったわらべうたの教室を開催する予定です。7月16日には、2年ぶりの開催を目指して、グリーンエイド真鶴実行委員会を開催いたします。同日には海のミュージアムも開催予定でございます。

7月17日には足柄下郡スポーツ推進協議会の研修会が湯河原町で開催予定で、今年度はパークゴルフの体験をする予定でございます。夏休みになりますと、子どもフェスティバルとして、7月21日に子ども陶芸教室の作品作り、7月26日には健康長寿課主催の事業であります

が、子ども食育教室、7月31日には親子工作教室が予定されております。それ以外では7月30日に博物館事業として海のミュージアムが予定されております。以上でございます。

瀬瀬教育長： はい。ありがとうございます。2年ぶりの開催というものもいくつかありましたが、何かご質問とかあれば、せっかくです。夏休みの事業も入ってきましたが。

草柳委員： 6月の美術館のギャラリートークは、町内無料デーですけれど、参加者は町内・町外の内訳はどうですか。

大竹課長： 確認をして報告させていただきます。  
補佐兼係長

瀬瀬教育長： 自分が参加したときは、町外の人ようだったが、確認は全然できてないですけど。参加させてもらって。

草柳委員： 町内のチラシを置いているお店の人が、チラシを置いているけれど、どんな感じなのかと気にされていたので。

大竹課長： ありがとうございます。内訳については、後程、報告させていただきます。  
補佐兼係長

瀬瀬教育長： 他にいかがでしょうか。では、それ以外に事務局の方から報告があればお願いします。いいですか。

なければこれで全ての案件が終了しましたので、これをもちまして6月の教育委員会定例会を終わりにします。ありがとうございました。